

《課題名》

遺伝性循環器疾患患者群と健常人コホートにおける遺伝子多型の比較研究

《対象者》

次の研究に協力いただき、遺伝子解析を受けられた方

「家族性不整脈症候群及び心筋症の遺伝子解析（承認番号 G2011-128）」

（旧「次世代シーケンサーを用いた家族性不整脈症候群の遺伝子解析（承認番号 23-128-3）」

旧「心筋症患者の原因遺伝子解析（承認番号 25-167）」

研究協力をお願い

滋賀医科大学呼吸循環器内科では「遺伝性循環器疾患患者群と健常人コホートにおける遺伝子多型の比較研究」という研究を行います。この研究は、これまで当科における遺伝子解析研究を受けられた方の遺伝子変異の情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示などによるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名： 遺伝性循環器疾患患者群と健常人コホートにおける遺伝子多型の比較研究

研究期間： 倫理委員会承認日～2025年3月31日

実施責任者： 滋賀医科大学 社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之

(2) 研究の意義、目的について

私たちは遺伝性循環器疾患と関連のある遺伝子について解析を行い、疾患の原因と考えられる変異を同定し、病気の早期診断や治療法の選択などを行ってきました。しかし次世代シーケンサーを用いて解析を行うようになり、原因と考えられる変異が一つだけでなく複数見つかる場合もでてきました。その中から病気の原因である一つの変異を決める方法として、一般住民の方が持っていない変異を探す方法があります。今回、東北メディカルメガバンク (ToMMo) がデータベースとして管理している一般住民の遺伝情報と比較することによって、病気の原因と考えられる変異を探していきます。

(3) 研究の方法について

東北メディカルメガバンク (ToMMo) が管理しているデータベースと滋賀医科大学内に設置されるサーバーとを外部からのアクセスができない回線 (Virtual Private Network, VPN) で結びます。その回線を通じて、一般住民の方の遺伝子情報を入手し、これまで私たちが解析した遺伝子変異と比較し、病気の原因と考えられる変異を明らかにしていきます。

(4) 予測される結果 (利益・不利益) について

参加頂いた場合の利益・不利益はありません。

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人の遺伝情報を用いますが、特定の人物と連結ができないよう、慎重に研究を進めます。また、研究発表時にも個別の遺伝情報は使用されません。

(6)研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(7)問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 アジア疫学研究センター 堀江 稔

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2213

メールアドレス： gaccess@belle.shiga-med.ac.jp